



特別展『映画監督 山崎貴の世界 —映画で描かれた戦争とVFX—』 開催について

大和ミュージアムでは次のとおり特別展を開催いたします。

1 特別展名

映画監督 山崎貴の世界 —映画で描かれた戦争とVFX—

2 概要

山崎監督はこれまでに『アルキメデスの大戦』『永遠の0』など、戦争を背景にした作品や、軍艦が登場する作品を多くつくられてきました。当特別展では、実際に映画制作で使用された軍艦の模型やデザイン画の展示と共に、作品に込めた監督の想いも紹介いたします。

また、『ALWAYS 三丁目の夕日』『STAND BY ME ドラえもん』、そして最新作『ゴジラ-1.0』で世界を魅了したVFX技術を中心に、映画制作の過程や魅力も紹介します。

当施設は令和7(2025)年2月中旬から令和8(2026)年3月末までリニューアル工事のため休館いたします。休館前最後の特別展で、“映画監督山崎貴の世界”をお楽しみいただきながら、戦争と平和や、科学技術との向き合い方について想いを馳せていただければと思います。

3 山崎貴監督プロフィール

1964年松本市生まれ。2000年『ジュブナイル』で監督デビュー。CGによる高度なビジュアルを駆使した映像表現・VFXの第一人者。『ALWAYS 三丁目の夕日』(2005)『永遠の0』(2013)、『STAND BY ME ドラえもん』(2014)など、多くの作品で高い評価を得る。最新作『ゴジラ-1.0』(2023)は、全米で歴代邦画実写作品興収No.1となるなど、数々の賞を受賞。日本を代表する映画監督の一人。

4 場所

大和ミュージアム 1階 大和ホール (住所：呉市宝町5-20)

5 会期

令和6(2024)年7月4日(木)～11月24日(日)

6 料金

一般（大学生以上）	1200 円（800 円）	※常設展とのセット料金 ※（ ）内料金は特別展のみの料金 ※呉市在住・在学の高校生以下は無料
高校生	800 円（600 円）	
小・中学生	500 円（400 円）	

7 主な展示

- ・『アルキメデスの大戦』平山案戦艦／藤岡案空母（青図面と模型）
- ・『永遠の0』零戦コックピット（セット）
- ・『ゴジラ-1.0』ゴジラストアチャー／バラック（模型：当特別展初公開）
- ・『STAND BY ME ドラえもん』のび太の部屋・野比家（ミニチュア）
- ・『ALWAYS 三丁目の夕日』三丁目の町並み（ミニチュア）
等

8 紹介する作品一覧

ALWAYS 三丁目の夕日 | 2005
ALWAYS 続・三丁目の夕日 | 2007
ALWAYS 三丁目の夕日'64 | 2012
永遠の0 | 2013
STAND BY ME ドラえもん | 2014
海賊とよばれた男 | 2016
アルキメデスの大戦 | 2019
ゴーストブック おばけずかん | 2022
ゴジラ-1.0 | 2023
等

9 特別協力

株式会社白組
松本市美術館

10 内覧会・オープニング式典

詳細は後日ご案内いたします

メディアの方へ ご紹介時のお願い事項

本イベントにおける映画『ゴジラ-1.0』の作品紹介をする際には、「アカデミー賞」という文言をご使用いただけません。下記例の様な表現でご紹介下さい。

例) 「世界を席巻した『ゴジラ-1.0』～」 「『ゴジラ-1.0』の偉業を祝して～」